



しげひら

第1号 令和4年4月22日

学校『便り』: www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~jh-kamityu/blogn2611a/blognplus/

上市来中キャッチフレーズ

～個性輝き、協力し、笑顔あふれる学校～
『感動』『成長』『貢献』

おもな行事

- 2日(月) 梅収穫
- 11日(水) 交通安全教室
3年実力テスト
- 14日(土) 校内マラソン大会
- 16日(月) ハイパーQ U
- 17日(火) 耳鼻科検診
- 18日(水) 地区陸上競技大会
- 25日(水) 教育相談(～27日)
- 25日(水) 眼科検診



逆境を成長の糧として挑戦する心

～「逆境」を楽しむ心構えを～

校長 川端 成實

令和4年度、上市来中学校最後の年度がスタートしました。全校生徒22名、10名の新入生を迎えての始まりとなりました。入学式では、新入生を代表して峯崎錬人さんが、「大切な仲間と過ごせる上市来中での最後の学校生活を楽しみたい」と立派に話してくれました。また、それを受けて3年の水澤遥音さんが「最後となる行事がたくさんあるので22人で協力しよう。困ったときはいつでも相談してください」と頼もしい歓迎の言葉を述べてくれました。今年度は、「最後の入学式」ということで、南日本新聞にもとりあげられるなど、昨年以上にたくさんの方の励まし、応援をいただき、コロナ禍で縮小の入学式(同窓会会長祝辞は復活)でしたが、素晴らしいスタートが切れたと思います。

さて、その入学式での学校長式辞でも話をさせていただきましたが、今年度最も大切にしたいことは、「**逆境を成長の糧として挑戦する心**」です。言い換えれば、「思い通りに進まないことを、逆に自分のバネにする心」です。

東市来中との統合は、大きな変化であり、ときには負荷(ふか)と感ずることもあるでしょう。けれども、そんな状況に対して「**問題を嫌なものと思わないこと。問題を解決して前に進むのが、充実した幸せな人生なのだ**」ということ、心に刻んで欲しいと思います。勉強にしても、生徒会にしても、部活動にしても、学校生活はもちろんのこと、家庭でも、地域や様々な学校外の活動にしても、このことは全て共通します。

そして、そのためには、「**逆境を自分から楽しむ心構えをもつこと**」が大切になってきます。目の前にある出来事をプラスと捉えるかマイナスと捉えるかは、**自分の心次第**です。コップに半分ある水を「半分しかない」と捉えるか「半分もある」と捉えるかによって、心は変化します。事実は同じでもその人の心一つで、感情は変化し、感情が変化すれば行動も変化します。同様に「逆境」も、自分にとってプラスと捉え、それを「楽しもう」とすることによって、成長する大きなエネルギーになるのです。上市来中学校の1年間で、逆境を成長の糧として挑戦する心を持ち、「逆境」を楽しむ心構えをもてるよう学校生活を送ってくれることを期待しています。

保護者の方々、また地域の方々におかれましても、そんな子供たちの成長を見守っていただき、最後の1年、ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



祝 ご入学おめでとうございます！



4月6日(水)10名の新入生が上市来中学校に入学しました。初めて着る制服を身に包み、少し緊張の面持ちでしたが、新入生の皆さんから「頑張ろう！」という意気込みを感じることができました。上中生22名で盛り上げていきましょう！

新入生代表誓いの言葉

峯崎錬人さん

☆頑張りたいこと

- ① 礼儀や挨拶を
しっかりする！
- ② 文武両道



生徒代表歓迎のことは 水澤遥音さん

上市来中学校の行事は今年で最後になります。22名で協力して最後にふさわしいものにしていきましょう！

